

【速報】 スー・チー国家顧問ら拘束 3～4 日目のミャンマーの様子
～ヤンゴンから～

2021 年 2 月 5 日
ミャンマービジネスサポートデスク 西垣 充

ミャンマーからの続報です。生活、企業活動は落ち着いておりますので、このあとは大きな変化があり次第お届けいたします。

①テレビ

国軍系放送、国営放送、民間放送については、2 月 2 日の状況通り。民間の大手衛星放送「SKYnet」では、多くの海外放送が視聴できなくなっていますが、「NHK プレミアム」と「CCTV4」は視聴できます。

②インターネット

光回線、WIFI いずれも終日平時通り。ただし、2 月 3 日から 2 月 7 日 23:59 までフェイスブックの利用禁止通知が出され、フェイスブックのみ閲覧できなくなっています。

③電話その他通信関係

いずれの携帯電話の通話及びデータ通信は終日平時通り。ただし、2 月 3 日から 2 月 7 日 23:59 までフェイスブックの利用禁止通知が出され、フェイスブックのみ閲覧できなくなっています。

④日常生活での支障

ヤンゴンにおいては 2 月 2 日の報告通り、大きな暴動はなく、物資、商店その他、ほぼ終日平時通り。

対米ドルレートにおいて、チャット安が進んでいます。(対 1USD 中央銀行レート)

1,407 チャット(2 月 4 日), 1,392 チャット(2 月 3 日), 1,337 チャット(2 月 2 日), 1,330 チャット(2 月 1 日), 1,331 チャット(1 月 29 日)

⑤日系企業の対応

2 月 1 日以前のコロナ感染症対策に応じた出勤体制に、状況見ながら戻している企業が多いようです。

⑥公共交通機関

<国際線・国内線>

国内線と国際線の救援便の一部が 2 月 4 日再開されました。

<バス>

2 月 2 日の状況通り、ヤンゴン市内バスは減便運航されています。(約 100 路線、3000 台以上【通常は 4000 台】)夕方以降は特に便数が減っている様子です。

<タクシー>

一般タクシーは通常通りですが、大手配車アプリ Grab の営業時間が 6-22 時になりました。

⑦物流

国内物流については、2月2日の報告通りです。国際宅配便 DHL 及び EMS のヤンゴン事務所に確認したところ、2月4日の救援便で出荷されたようです。今後については荷物受付はできるも、配送は救援便の運航次第とのこと。日本からミャンマーへの EMS 対応についてもヤンゴン支店における対応と同じようです。

港湾関係については2月2日より税関含め通常稼働し、タイとの国境貿易も通常稼働しているようです。

⑧工場稼働状況

2月1日に工場停止した企業の多くが、2月3日、4日に再開されたようです。ただし、シフトを再考し従業員に負担かけないよう配慮しているところが多いようです。

【大阪産業局ミャンマービジネスサポートデスク】

受託事業者： J-SAT Co., Ltd. 代表取締役 西垣 充

#1210, 12A Floor, Sakura Tower, No.339,

Bogyoke Aung San Road, Kyauktada T/S, Yangon, Myanmar